

ラーニング・アドバイザーがおすすめる…

簿記・会計

概要

簿記・会計の対象は、主に企業の経済活動です。1年間の企業活動を帳簿と呼ばれるものに数字記録し、それを企業内外の利害関係者に対して情報提供を行います。

簿記・会計に関する資格検定として有名なものに日商簿記検定があります。その検定の2級は就活の際に評価をもらえる検定としても有名です。

ここでは、経済学部生をはじめに他の学部・学環生にも役立つように簿記・会計について、また学習方法についてご紹介します。

関連キーワード：簿記、会計、財務諸表、企業分析

発行：2023.07

和歌山大学図書館

作成：ラーニング・アドバイザー
(経済学研究科)

目次

1. イントロダクション

1-1. 簿記・会計とは

1-2. 学習するにあたってのポイント

1-2-1. 日商簿記検定

1-2-2. 企業の財務諸表分析

1-3. 一般向けに書かれた資料・読み物

2. 学習用資料

2-1. 最初に読むべき資料：代表的な教科書

2-2. 最新情報が確認できる主要雑誌/主要な Web サイト

3. より深く学習したい人向けに

3-1. 専門書や応用の資料

4. まとめ

あなたは、企業をどのように評価しますか？

例えば、日本企業ですごいと思いつくのはトヨタだったり、ソフトバンクだったり、様々かと思えます。海外ならG A F A Mといった企業ですよね。

では、そのすごいと思う要素はどこでしょうか？「製品？」「サービス？」「ブランド？」

簿記会計の面白いところはその秘密を解き明かすツールを有しているところです。

その企業は本当に利益が出ているのか？借金は多くないのか？資金は足りてる？

決算書が読めるとビジネスモデルが分かるといいます。その決算書を読むためにも簿記会計の知識は必要不可欠だと言えるでしょう。会計はビジネスの言語です。これからその言語を知るための学習方法を皆さんにご紹介します。

イントロダクション

1-1. 簿記・会計とは

★簿記・会計は企業が経済活動を行う上で欠かすことのできないものです。企業は財務諸表（貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書 以上が主要な財務三表といわれる。）を作成しており、企業内外の利害関係者の利害調整や情報提供を行っています。

本学では、商業簿記、工業簿記、財務会計論、管理会計論、原価計算論、監査論などの講義が開講されており、これらはまとめて「会计学」という学問領域に区分されています。以下では簡単に、財務会計論と管理会計論がそれぞれ、何を目的に、また誰を対象に会計情報を提供しているかを整理しています。

	財務会計論	管理会計論
目的	情報提供+利害調整（外部向け）	経営管理（内部向け）
対象者	利害関係者（投資家、債権者等）	経営者、事業部長等

経済学部生か否かを問わず、多くの方が企業に就職すると思います。企業が経済活動をするうえで、“お金”の話は付きまとうため、簿記会計は、働くすべての人に共通して知っておいて損はない知識だといえます。マーケティングにもお金はかかります。工業製品の製作にも原価計算が用いられます。簿記・会計は全員に必須な知識と言っても過言ではありません。

1-2. 学習するにあたってのポイント

★簿記・会計を学習するうえで大きく2つの方向性があると考えられます。1つ目が、日商簿記検定の取得に向けた学習。2つ目が企業の財務諸表分析です。

日商簿記検定は、「財務諸表を作る力」を養うことができます。一方の、企業の財務諸表分析は、「財務諸表を読む力」を養うことができます。

そもそも企業は、財務諸表と呼ばれる、いわゆる決算書を作成する必要があります。そこには、現在企業にいくら現金があり、在庫（商品・製品）が残っているか、もしくは借金を抱えているのかといった情報や、この1年間の経営活動を通してどれだけ利益を上げることができたのか、といった情報が記録されています。そのため、簿記・会計の学習では大きく、財務諸表の作成に向けた力を養うこと。さらには財務諸表の数字から投資するか否か、また今後の経営計画を練るといった力を養うことが挙げられます。

1-2-1. 日商簿記検定

まずは、日本商工会議所が主催する“日商簿記検定”です。前述のとおり、財務諸表を作成する力を養うことができます。

級	試験科目	試験時間	合格基準
1級	商業簿記・会計学 工業簿記・原価計算	商・会で 90 分 工・原で 90 分	70%以上 ただし1科目ごとの 得点は 40%以上
2級	商業簿記・工業簿記	90 分	70%以上
3級	商業簿記	60 分	70%以上

※実際には簿記初級、原価計算初級もあります。

簿記・会計は積み上げ式の学問と言われます。検定でいえば3級の知識が2級、1級の学習に生きていくということです。そのため、いきなり2級を学習するというよりは、3級から順番に簿記とは何か、を丁寧に学習していくことが簿記・会計の知識を定着させられるポイントになります。

簿記・会計の学習を行うことで、企業の財政状態や経営成績等を分析するための力が身に付き、企業の分析や、株式投資などといったことにも役立ちます。さらには、実際自分の希望する企業はどのような状態なのかといったことを分析するのにも役立ちます。実際、日商簿記検定2級は就職・転職の際に評価される検定資格としても有名です。さらに専門性を高めると、公認会計士や税理士といった資格に挑戦し、それを職業にすることも考えられるでしょう。

学習の Point !

よく、簿記を学習していると“言葉”を覚えるのが難しいという話を聞きます。その通りで、テキストでは、最初に簿記を学習するための事前知識として複数の“言葉”（資産や負債、現金、売掛金といった言葉）を覚えるようになっていきます。個人的には、その方法で学習すると、簿記は難しいものだと思うとっかかりになるのではないかと考えています。言葉を覚えることは必要ですが、まずは簿記がどのようなものなのか、どういうことをしているのかをまずはつかむことが大切です。なので私は、お金の流れから学習することをおすすめします。なにがあったらお金が増えるのか、もしくは減るのか。それによって帳簿への記録が異なります。まずはお金の流れを理解し、その後に“言葉”を抑えていきましょう。

1-2-2. 企業の財務諸表分析

次に簿記・会計の学習で挙げられるのが、企業の財務諸表分析です。前述のとおり、財務諸表を読む力を養うことができます。具体的な勉強方法には、自分が好きな（気になる）会社の財務諸表をその会社の HP や EDINET（有価証券報告書の検索サイト）から検索して引っ張り出し、それを分析するといったことが考えられます。

例えば、楽天グループ株式会社の財務諸表を分析するとします。その場合には、ホームページを検索し、「投資家情報→IR 情報→決算短信・説明会資料 or 有価証券報告書・四半期報告書」の順に移動してください。決算短信と有価証券報告書の違いについてはここでは割愛します。しかし、記載されている財務諸表に違いはないため、どちらを使っても問題はありません。

分析する際は、後ほど紹介する財務諸表分析に関する書籍等を用いながら収益性や安全性といった指標を用いて会社を分析してみてください。

また、財務諸表分析についても検定試験があり、“ビジネス会計検定”と呼ばれるものがあります。これは、財務諸表の読む力を養うための検定になっており、広くビジネスパーソンに有用なものと言われています。難易度は日商簿記検定ほど高いわけでもないため、受験しやすいものと思われる。ビジネスマンであれば3級程度の知識があれば十分だと思いますが、企業の経理、財務、経営企画といった部門に関わるとなると2級以上あれば万石だと思います。

1-3. 一般向けに書かれた資料・読み物

- ◆ **世界一楽しい決算書の読み方：会計クイズを解くだけで財務3表がわかる/ 大手町のランダムウォーカー著, KADOKAWA, 2020年**

（配架場所：2F・開架図書 336.83||OT 書誌ID：1000469945）

★タイトルの通り、カラフルにわかりやすく楽しく決算書の読み方について書かれています。初学者や一般の方にもおすすめの書籍です。

- ◆ **ぶっちゃけ会計のことがまったくわかりません…：YouTuber 会計士がゆる〜く教える会計「超」入門/ 小山晃弘著, 飛鳥新社, 2021年**

（NCID：BC09449730）←配架を予定しています。

★公認会計士 YouTuber としても活躍している著者の執筆された書籍です。私個人が結構憧れている会計士の方でもあります。イラストも豊富で、会計からファイナンスにまで踏み込んでいる本ですが、初心者向けとしてもわかりやすい本になっていると思います。

2. 学習用資料

★学部で初めて学ぶ人や教養としてのレベルの書籍になります。ここでは検定試験向けの書籍ではなく、学問として学習する教材をリストアップしています。

2-1. 最初に読むべき資料：代表的な教科書

◆ 1からの会計(第2版)/谷武幸 桜井久勝他著,碩学舎, 2021年

(配架場所：2F・開架図書 336.9||TT 書誌ID：1000475236)

★会計学の諸領域や論点について非常にわかりやすくまとめた書籍です。経済学部以外の学生にもわかりやすい本だと思います。これ一冊あれば、会計学とは何かを広く知ることができると思います。会計に限らず、碩学舎の「1からシリーズ」は非常にわかりやすいテキストです。

◆ 財務会計・入門：企業活動を描き出す会計情報とその活用法(第16版)/桜井久勝他著,有斐閣, 2023年

(配架場所：2F・開架図書 336.9||SH 書誌ID：1000480008)

★財務会計を学習するうえでの入門書です。財務会計とは何か、またその他対象とする論点について学習することができます。財務会計を満遍なく学習するのにおすすめです。

◆ 管理会計・入門：戦略経営のためのマネジリアル・アカウンティング(第4版)/浅田孝幸他著,有斐閣, 2017年

(配架場所：2F・開架図書 336.84||AT 書誌ID：1000459760)

★管理会計を学習するうえでの入門書です。経済学部の教科書としても用いられています。管理会計とは何か、またその他対象とする論点について学習することができます。

◆ 監査論入門(第5版)/長吉眞一他著,中央経済社, 2022年

(配架場所：2F・開架図書 336.97||NS 書誌ID：1000475806)

★監査論の入門テキストです。会計監査の基本的な考え方が論じられています。公認会計士を目指す学生が最初のとっかかりで監査とは何かを学ぶには良いのではないのでしょうか。

◆ 財務諸表分析入門：Excelでわかる企業力/松村勝弘他著,ビーケーシー, 2015年

(配架場所：2F・開架図書 336.83||MK 書誌ID：1000429730)

★財務諸表分析を実践的に学ぶことができます。基本的な財務諸表の構造の学習に加え、各指標についても解説が載っています。収録されているディスクを活用すると実際にExcelで財務諸表分析に取り組むこともできます。

2-2. 最新情報が確認できる主要雑誌/主要な Web サイト

◆ 企業会計（配架場所：[1F・雑誌]）

★中央経済社が出版する、会計学の雑誌では有名な雑誌です。会計研究者や会計専門職業人がトピックやテーマごとに記事や論文を書かれています。経営や税務、ファイナンスのことについても書かれており、現在のトレンドを把握することもできます。

◆ 企業会計基準委員会 (<https://www.asb.or.jp/jp/>)

★公益財団法人 財務会計基準機構が運営しているサイトです。ここでは会計基準等の最新情報を確認することができます。

3. より深く学習したい方向けに

★検定学習を問わず、学問として学ぶ方にお勧めの書籍をリストアップしています。大きく、財務会計論、管理会計論、監査論、財務諸表分析からです。

3-1. 専門書や応用の資料

◆ 財務会計講義(第 24 版)/桜井久勝他著, 中央経済社, 2023 年

→本学には 23 版が配架されています。(新版を申請予定)

(配架場所：2F・開架図書, 請求番号：336.9||SH, 書誌 ID：1000475533)

★財務会計論に関する学習を行う上で必読書です。入門テキストよりは一步踏み込んだレベルの内容になっていると思います。各種試験の入門書にもおすすめです。

◆ 管理会計（第 7 版）/櫻井通晴, 同文館出版, 2019 年

(配架場所：2F・開架図書, 請求番号：336.84||SM 書誌 ID：1000458534)

★管理会計のことが広く網羅されている一冊です。これ一冊あれば、管理会計の諸論点とその議論について理解を深めることができます。

◆ ベーシック監査論（第 9 版）/伊豫田隆俊他著, 同文館出版, 2022 年

(配架場所：2F・開架図書, 請求番号：336.97||IT, 書誌 ID：1000479609)

★監査論を学習する上でおすすめの書籍です。監査について満遍なく学習することができます。公認会計士受験生にもおすすめです。

◆ 財務諸表分析（第 8 版）/桜井久勝著, 中央経済社, 2020 年

(配架場所：2F・開架図書, 請求番号：336.83||SH 書誌 ID：1000458534)

★財務諸表分析を学ぶならこれ一冊。これを片手に企業の財務諸表を実際に分析するとより学びが深まると思います。

4. まとめ

★ 以上、簿記会計の学習についてご紹介してきましたが、いかがでしたでしょうか。簿記会計のスキルを習得することはみなさんが今後社会に出た際に必ず有益な知識となります。どうすれば売り上げがあがる製品を開発することができるのか。製品を作る際の無駄づかいはしていないか。広告の費用対効果はどうか。様々な場面で会計の知識とみなさんが将来就こうとしている仕事は関係しています。また、どんな会社に就職しようか、自分の就職したい会社は健全だろうか。株に投資したいけどこの会社はどうなんだろうか。といった悩みにも処方箋をくれるものだと思います。

自分には関係ないとは思わずに、ぜひ挑戦してみてください。ラーニング・アドバイザーでは検定取得や簿記会計の勉強についても相談をお待ちしています。内容が分からない、どういう風に勉強すればいいだろうか。などなど、どんな些細なことでもかまいません。気軽にご相談ください。

※ 日商簿記検定を学習する方へ

学習するうえで教材を選ぶことになると思いますが、書店に並んでいる本を手に取り、自分に合っているなと思うものを使うのが良いと思います。(合格テキストのようなもの)

基本的には、テキスト、問題集、試験対策問題集の3点があれば十分に対策ができると思います。

★本文中で紹介されている図書の探し方★

和歌山大学図書館トップページのOPAC検索窓に、10桁の書誌IDを入力して検索してください。

<https://www.wakayama-u.ac.jp/lib/> 和歌山大学図書館

